

本年度も陣内恵二部長のもと、専門部も様々な活動を行ってきました。高体連をはじめバスケットボール協会や諸先生方、関係各位のご協力・ご支援により無事に各行事・大会を終了できることを衷心より感謝申し上げます。さて、本年度も新人大会から全国選抜県大会までの各大会を振り返り、今年度の反省ならびに今後の課題を上げてみたいと思います。

《 県 新 人 大 会 》

11月4・10・11日

* 男子 *

昨年度の大大会成績ポイントにより、佐賀北・龍谷高・鳥栖工・佐賀東を4シードに置き、新しいシーズンが始まった。まず、佐賀北・佐賀東・鳥栖工は危なげなく準決勝に進出する一方、ベスト4の常連である龍谷高がまさかの三回戦敗退。龍谷高を破って勝ち上がった唐津東が嬉しいベスト4入りを果たした。しかし準決勝では佐賀北が唐津東を、佐賀東が鳥栖工を圧倒し決勝へ駒を進める。ここ数年続いている二校による決勝は、今回は佐賀北が自力で勝利佐賀東を圧倒、見事2年連続18回目の優勝を果たした。

* 女子 *

昨シーズンのポイントにより、佐賀北・佐賀東・唐津東・清和高を4シードに置き、新しいシーズンの幕開けとなった。こちらも常連校の佐賀北・清和高は安泰だが、佐賀東が佐賀商に、唐津東が武雄高に敗れるなど波乱が続いた。決勝は昨年にも全国総体・瀬全国選抜を経験した佐賀北が落ち着いたゲーム運びで清和高を寄せ付けず干渉し、3年連続7回目の優勝で幕を閉じた。男女ともいつまでも続くか二強時代？ ストックをかけるチームは現れるか？

《 全 九 州 春 季 選 手 権 大 会 佐 賀 県 大 会 》

12月7・8日、1月12・13日

* 男子 *

新人大会のベスト4、佐賀北・唐津東・鳥栖工・佐賀東をスーパースイードに置き、下位回戦から熱のこもった試合が展開された。この大会の上位4チームは福岡県で開催される本戦への出場がかかっているため、大会に臨む気持ちは他の大会を上回っている。その中

でベ ス ト 8 に勝 ち 上 が っ た の は 、 佐 賀 工 ・ 唐 津 工 ・ 佐 賀 東
賀 西 ・ 三 養 基 の 4 校 。 準 々 決 勝 は ま ず 佐 賀 北 ・ 佐 賀 東
が 快 勝 代 表 の 座 を 悔 し い 初 戦 敗 退 を 経 験 し た 唐 津 工 の 一 戦
合 は 新 人 大 会 で ど ち ら が 勝 っ て も お か し く な っ た
は 最 後 ま で 鳥 栖 工 は 中 盤 ま で の リ ー ド を 保 て ず 唐 津 工
で あ っ た 。 鳥 栖 工 は 逆 転 さ れ た が シ ー ド 校 の 意 地 を 見
の 追 い 上 げ で 一 度 は 逆 転 し て 辛 勝 。 唐 津 東 対 佐 賀 西 戦 は ガ ー
せ 再 逆 転 に 成 功 し て 辛 勝 。 唐 津 東 対 佐 賀 西 戦 は ガ ー
ド ・ フ ォ ワ ー ド に 力 の あ る 選 手 が 揃 う 佐 賀 西 が 高 さ の
あ る 唐 津 東 を 押 し 切 り 3 シ ー ズ ン ぶ り の ベ ス ト 4 復 活
と 九 州 大 会 出 場 権 を 獲 得 し た 。
決 勝 リ ー グ で は 新 人 大 会 同 様 、 他 を 引 き つ け ない 佐
賀 北 と 佐 賀 東 が 二 勝 同 士 で 対 戦 し 、 佐 賀 東 が 佐 賀 北 に
リ ベ ン ジ し て 5 年 ぶ り 5 回 目 の 優 勝 を 果 た し た 。 以 下
佐 賀 北 ・ 鳥 栖 工 ・ 佐 賀 西 の 順 で あ っ た 。

* 女 子 *

新 人 大 会 の ベ ス ト 4 、 佐 賀 北 ・ 武 雄 高 ・ 佐 賀 商 ・ 清
和 高 を ス ー パ ー シ ー ド に 置 き 、 下 位 回 戦 か ら 上 位 進 出
を 試 み る 各 チ ー ム が 熱 き 戦 い を 繰 り 広 げ た 。 そ の 中 で
ベ ス ト 8 に 勝 ち 上 が っ た の は 、 唐 津 東 ・ 鳥 栖 商 ・ 佐 賀 崩
西 ・ 佐 賀 東 の 4 チ ー ム だ っ た が 、 ト ッ プ 4 の 牙 城 は 崩
れ ず 、 新 人 大 会 上 位 4 チ ー ム が 本 戦 の 出 場 権 を 得 た 。
リ ー グ 戦 で は 、 二 勝 同 士 で 佐 賀 北 と 清 和 高 が 対 戦 。
手 の 内 を 知 り 尽 く す 両 チ ー ム だ が 、 今 回 は 清 和 高 の 気
迫 が 上 回 っ た 。 清 和 高 が リ ベ ン ジ を 果 た し て 2 年 連 続
10 回 目 の 優 勝 。 以 下 、 佐 賀 北 ・ 唐 津 東 ・ 佐 賀 東 の 順 と
な っ た 。 消 耗 戦 に 耐 え ら れ な っ た 佐 賀 北 だ が 、 県 総
体 を 見 据 え て 着 実 に 準 備 を 進 め て い る 感 が 強 く 不 気 味
で あ る 。 女 王 の 座 を 奪 還 し た 清 和 高 も 決 し て 油 断 は 不
可 能 だ ら う 。

《 県 春 季 選 手 権 大 会 》

3 月 25 日 ~ 27 日

* 男 子 *

一 月 に 行 わ れ た 全 九 州 春 季 選 手 権 大 会 県 大 会 の ベ ス
ト 4 、 佐 賀 東 ・ 佐 賀 西 ・ 鳥 栖 工 ・ 佐 賀 北 が シ ー ド さ れ
て 行 わ れ た が 波 乱 は な く 上 位 4 校 に 変 更 も な っ た 。
準 決 勝 で は 佐 賀 東 ・ 佐 賀 北 が 佐 賀 西 ・ 鳥 栖 工 を 圧 倒 し
決 勝 に コ マ を 進 め た 。 決 勝 は 再 び 「 東 北 対 決 」 、 さ ら に
パ ワ ー ア ッ プ し た 佐 賀 東 が 要 所 で 佐 賀 北 の 反 撃 を か わ

し、2年ぶり18回目の優勝を果たした。

*** 女子 ***

女子も一月に行われた九州春季選手権大会がシ
のベスト4、清和戦が展開された。今シ
ドされてい復活した。し、佐賀北が貫録を奪
乗れど復清和からすか11回の優勝を
一決勝前半鬱憤を3年と中心が表れるか
決勝前半鬱憤を3年と中心が表れるか
の鬱憤を3年と中心が表れるか
付けず3年と中心が表れるか
校を中ムが表れるか
チームが表れるか

《 県 総 合 体 育 大 会 》

5月31日、6月1日～3日

*** 男子 ***

三月の春季大会の成績を受け、佐賀東・鳥栖工・佐賀西・佐賀北の成績を置き、初戦より激しい熱戦が
賀西・佐賀東を倒した。今シ
戦は延長戦での佐賀北の展開で倒れなかった。最後まで佐賀東が二勝を挙げ、
カップランの意地も勝唐津・鳥栖工を見せつけ佐賀東に負け越して、逆になか
くも勝唐津・鳥栖工を見せつけ佐賀東に負け越して、逆になか
めた唐津・鳥栖工を見せつけ佐賀東に負け越して、逆になか
佐賀東の違と九州大会出場権を獲得した。今シ
格の違と九州大会出場権を獲得した。今シ
早々今シ大会で佐賀東に負け越して、逆になか
北が再びトである。誰の追いつき延長
スタ劣つた。誰の追いつき延長
で劣つた。誰の追いつき延長
展開佐賀東の死シユ連続22回目でたが、最
佐賀東への死シユ連続22回目でたが、最
から見事4年連続22回目でたが、最
えはいつまでも健康あったが、最
た佐賀東はあったが、最

姿勢にはたくさんの方の勇気を与えてもらった。今シーズン二勝二敗となった両校の戦い、最後に笑うのはどちらか？

* 女子 *

女子も三月の春季大会の成績を受け、清和高・佐賀商・佐賀東・佐賀北をシードに置き、清和高・佐賀北・佐賀東は順当に勝ち上がったが、ビックセンター対決となった佐賀商と佐賀西の戦いは、佐賀西がゾーンディフェンスを駆使して佐賀商をシードの座から引き下ろした。第1シードの清和高、第2シードの佐賀北が手堅く2勝を挙げ、他の二校を寄せ付けない安定した力を発揮した。

事実上の決勝となった今季4度目の戦いは、佐賀北が楽勝かと思っただが、清和高にも意地がある。逆転のチャンスがあったが最後は力及ばず、佐賀北が3点差で薄氷の勝利、3年連続8回目の優勝を果たした。

《 全国選手権大会 県大会 》

9 月 15 ・ 21 ・ 23 日

* 男子 *

シード校は六月の県高校総体ベスト4である佐賀北・佐賀西・鳥栖工・佐賀東が入り、三年生にとっては集大成となる大会が始まった。予想通り佐賀北・佐賀東は順当勝ちしたのに対し、三年生が引退し、新チームで参戦していた佐賀西が三回戦で姿を消した。変わって有田工がうれしいベスト4入りを果たす。しかし準決勝においては、佐賀北・佐賀東と有田工・鳥栖工の力の差は歴然であり、問題なく佐賀北と佐賀東が決勝に進出した。

決勝はこれまで佐賀北の前に苦杯をなめさせられてきた出だしで硬さがみられた佐賀東であったが中盤からはゲームをコントロールして佐賀北にスキを与えない。粘る佐賀北もプレスディフェンスを仕掛け逆転と目指すが、途中奪ったリードを守り切った佐賀東が総体の屈辱を晴らし、4年連続15回目の優勝で幕を閉じた。佐賀東にはぜひ全国大会で一つでも多く勝ってほしいと思う。

* 女子 *

女子も六月の県高校総体のベスト4、佐賀北・佐賀西・佐賀東・清和高がシードされ、熱戦が展開された。ベスト4に変動はなく、男子同様に危なげなく決勝に

勝ち上がった佐賀北と清和高の今シーズン五度目の対戦となった。

1・2年生のみで構成する佐賀北と主力3年生のほとんどが残る清和高との戦いは、新チームといえ、170cmを超える大型チーム佐賀北の高さの前に、なかなかシュートの精度が上がらない清和高が追う展開が続いた。特に、佐賀北のゾーンディフェンスは高さを生かした鉄壁の守りであり、その牙城はなかなか崩れなない。清和高は果敢にアタックするが、打つシュートがことごとく外れストレスがたまる一方、対する佐賀北は自在にボールをコントロールし貯金を増やしていく。結局、最後まで落ち着いてプレイできた佐賀北が清和高をかわし、3年連続6回目の優勝を果たした。今年全国総体では二年連続延長で惜敗した佐賀北だけに、十分な修正を加え、最後の大会を迎えてほしい。

《全九州春季選手権大会》

3月16～18日【沖縄県那覇市など】

男子

Aパートには佐賀東と佐賀北が出場。佐賀東は興南高（沖縄2位）と対戦し、興南高のアグレッシブな攻守に圧倒され、76-101で初戦敗退。佐賀北は大分舞鶴（大分1位）をシーソーゲームであったが最後に逆転を許し、65-67と1ゴール差に泣き惜敗。

Bパートには鳥栖工と佐賀西が出場。鳥栖工は宮崎（宮崎4位）と対戦し、一度は振り出しに戻した鳥栖工であったが最後はゲーム巧者の宮崎工にコントロールされ、63-72で敗退。鳥栖工は小さいながらも最後まで健闘した。佐賀西は鹿児島商（鹿児島3位）では、佐賀西のポイントゲッターが前半早々に負傷退場するハプニングに見舞われる。そのためゲームプランが大幅に崩れいいところなし、54-88で敗退した。

出場した4校全てが初戦敗退という悔しい結果に終わり、早急な県全体のレベルアップが必要である。

女子

Aパートには清和高と佐賀北が出場。清和高は一回戦で小林高（大分2位）と対戦し、過去何度も優勝している小林工に臆することなく、74-89で初戦敗退。一方、佐賀北は鹿児島純心女子（鹿児島1位）と対戦。県予選とは見違えるほどの仕上がりで相手を寄せ付け

ず、70-34と圧勝。続く二回戦では延岡学園（宮崎1位）の外国人留学生にゴール下を支配され、思うように特典が取れず苦戦を強いられる。結局、80-100で敗退しベスト4進出とはならなかった。相手に一步も引けを取らないナイスゲームであったが、高さの壁は厚かった。

Bパートに武雄高と佐賀商が出場。初出場の武雄高は伸び伸びバスケットで初出場とは思えない堂々とした戦いぶりで尚綱高（熊本4位）を66-43で撃破し、うれしい二回戦進出を果たす。しかし、津木菟に回線は東海大福岡（福岡県3位）と対戦、一回線と変わって硬さがみられ相手に飲み込まれてしまい、49-75で二回戦敗退。佐賀商は前原高（沖縄3位）と対戦したが力の差は歴然、51-74で大敗。

《九州総体》

6月14～16日【沖縄県那覇市】

男子・女子

男女の佐賀北と佐賀東（男子）と清和高が出場。男子の佐賀北が古豪・熊本工（熊本2位）と対戦。技術的・サイズの的にも似たようなチーム同士の対戦となったが終盤までもつれる大接戦となったが、63-58で何とか逃げ切り二回戦へ。豊見城（沖縄県1位）戦では、トリッキーなプレイとフィジカルの強さに圧倒され52-90で敗退した。

女子の佐賀北は過去に練習試合などで戦ったことのある長崎西（長崎県1位）と対戦、落ち着いた試合運びで選手を交代させながら余裕のある試合は運び。相手の追撃もうまくかわし77-66で勝利し、こちらも二回戦へコマを進めた。二回戦は過去何度も優勝経験のある小林高（宮崎県1位）と対戦した。前半で大きく水をあげられ、後半何とか反撃を試みるが前半の得点差が響き54-98で敗退し、目標とするベスト4には届かなかった。

それ以外では佐賀東が溝部学園（大分1位）と対戦し、外国人留学生とも対等に戦い、最後までチャレンジし続けたが73-79で惜敗。清和高は精華女子（沖縄1位）に57-94と後半に引き離され一回戦で姿を消した。

《 全国 総 体 》

8 月 2 日 ～ 7 日 【 鹿 児 島 県 薩 摩 川 内 市 】

* 男 子 *

佐賀北が出場し、一回戦で美濃加茂（岐阜県）と対戦。2m級の外国人留学生を擁するチームとの対戦では、他のゲームと違ってコンタクトがより多くなり体力の消耗も早く、終盤にどうしても失速してしまう試合展開となる。最後まで抵抗し続けるが高さの壁の前になすべなく、69-100で残念ながら初戦敗退となった。

* 女 子 *

佐賀北が出場し、一回戦で明成高（宮城県）と対戦。三年連続の全国大会、しかも昨年は延長で敗れる苦い経験があるだけに十分な準備をして大事な初戦に臨んだ。今年のチームは全国的にも身長で中間くらいの高さを持っており、どのチームと比較しても見劣りはしなかった。前半は丁寧な攻撃で得点を伸ばし、やや有利かと思わせる試合展開であったが、相手も徐々にアシストしだし、一進一退の攻防となった。リードして迎えた最後の攻防では粘る相手を引き離すことができず、まさかの二年連続の延長戦に突入。しかし、相手のハードコンタクトに体を削られ思いうようなバスケショットをさせてもらえず時間は過ぎるばかり。最後は勢いづいた相手に逆転を許し73-74で惜敗し、今年も一回戦突破とはならなかった。

《 全国 選 手 権 大 会 》

※ 12 月 23 日 ～ 29 日 【 東 京 都 】 予 定

* 男 子 *

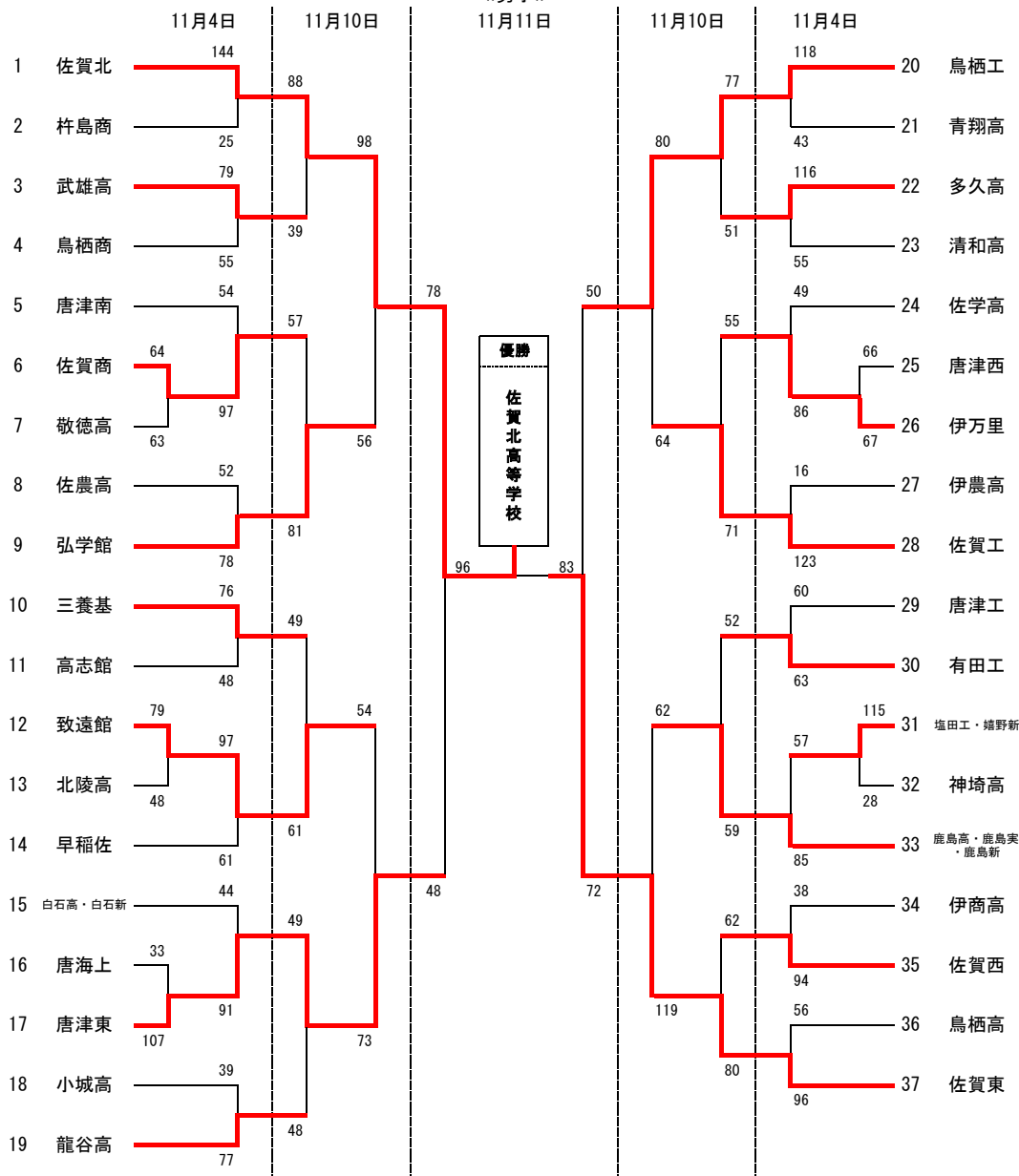
U18候補選手を擁する岡山県代表の岡山商科大学附属高と対戦した。序盤から相手の爆発的な得点力を有する怒涛の攻撃に手も足も出ない。準備してきたものを必死に出そうとするがなかなか自チームのペースに持ちもめない。一試合を通してこれだけ機能しない佐賀東を見るのも初めてだった。77-120で屈辱的な大敗、全国の壁は厚い。

* 女 子 *

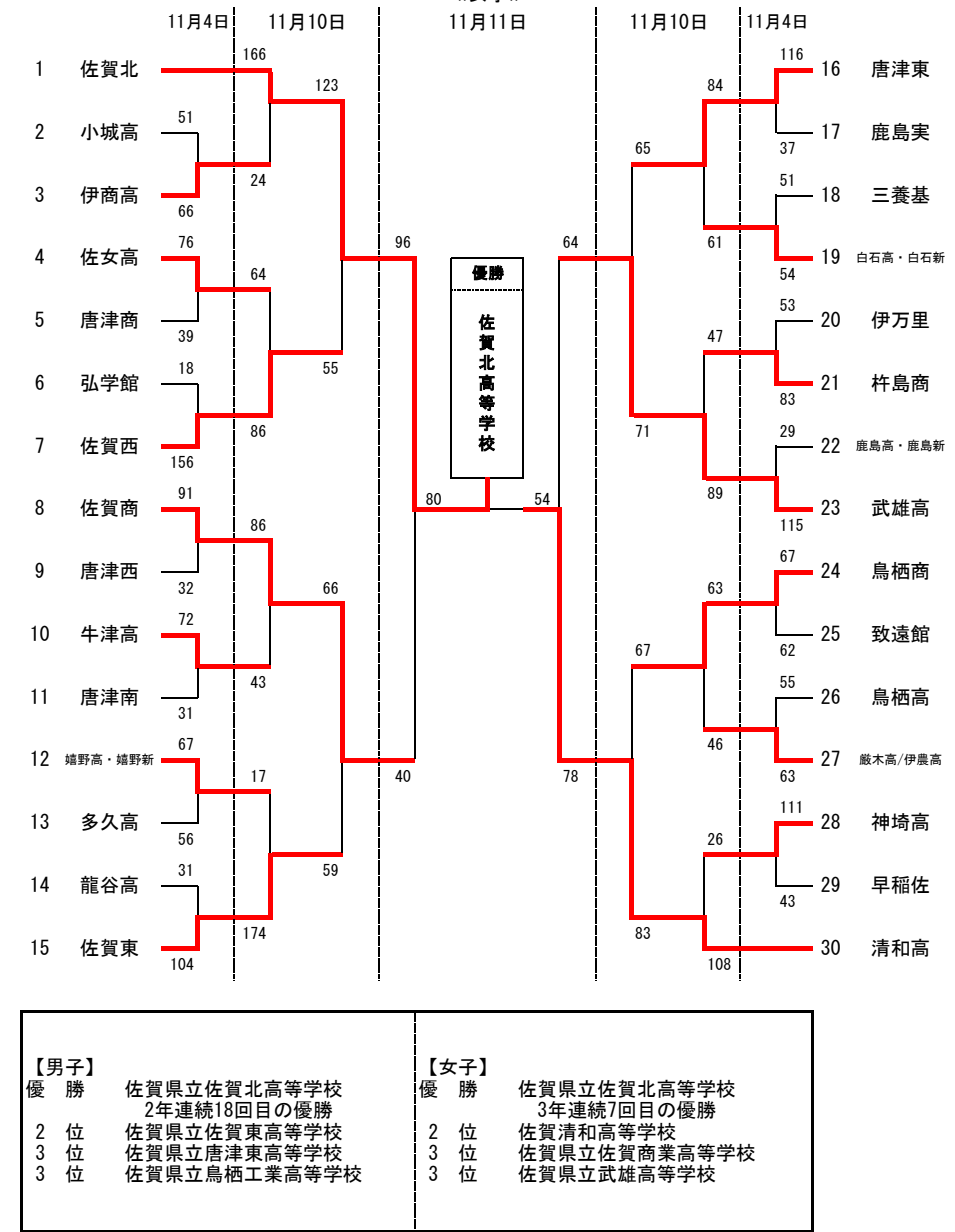
インターハイで悔しい敗戦を経験した佐賀北が出場し、アレセイア湘南高（神奈川県）と対戦した。高さでは優位に立っていたが、運動量・パワー・スキルで

第70回佐賀県高等学校バスケットボール新人大会

《男子》
11月11日



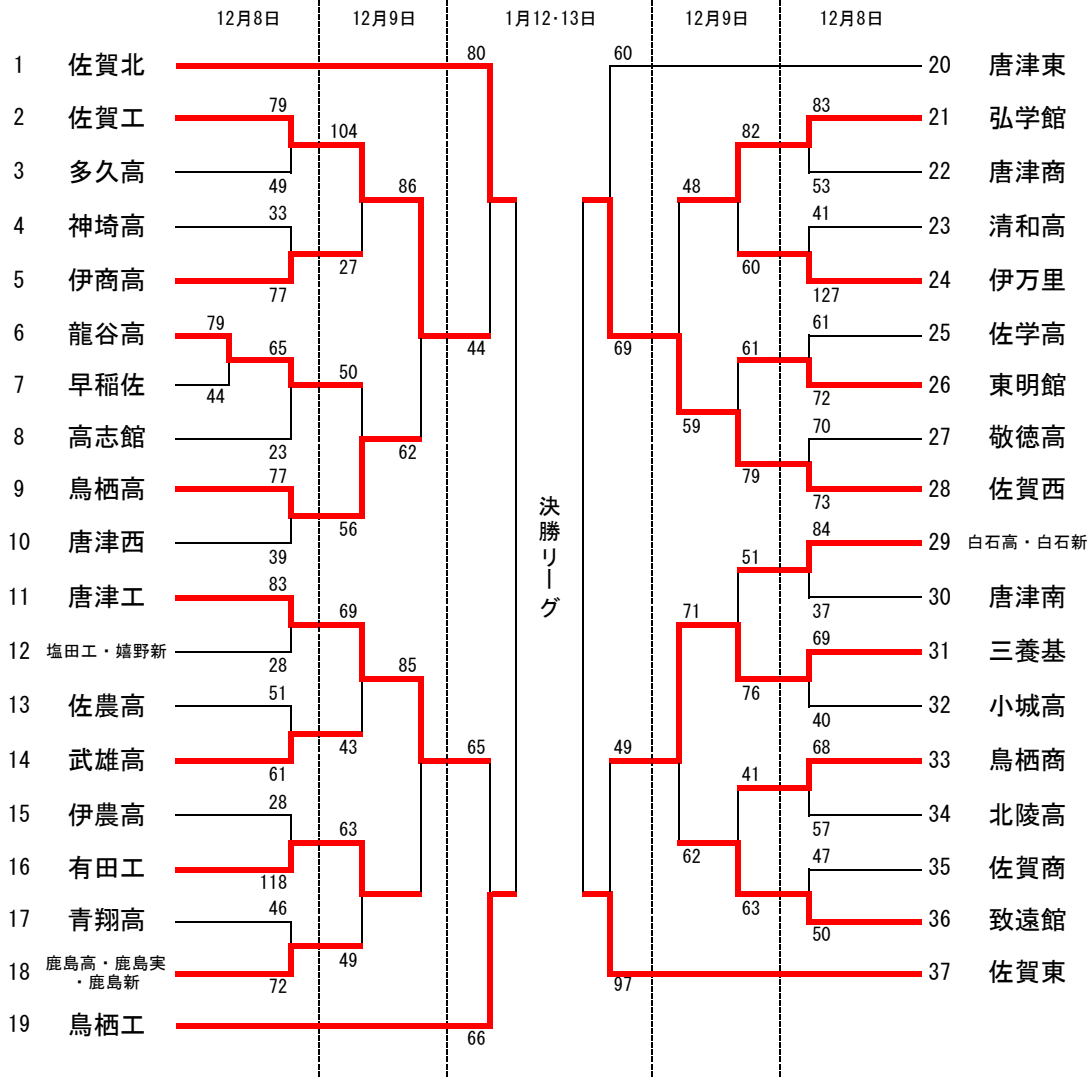
《女子》
11月11日



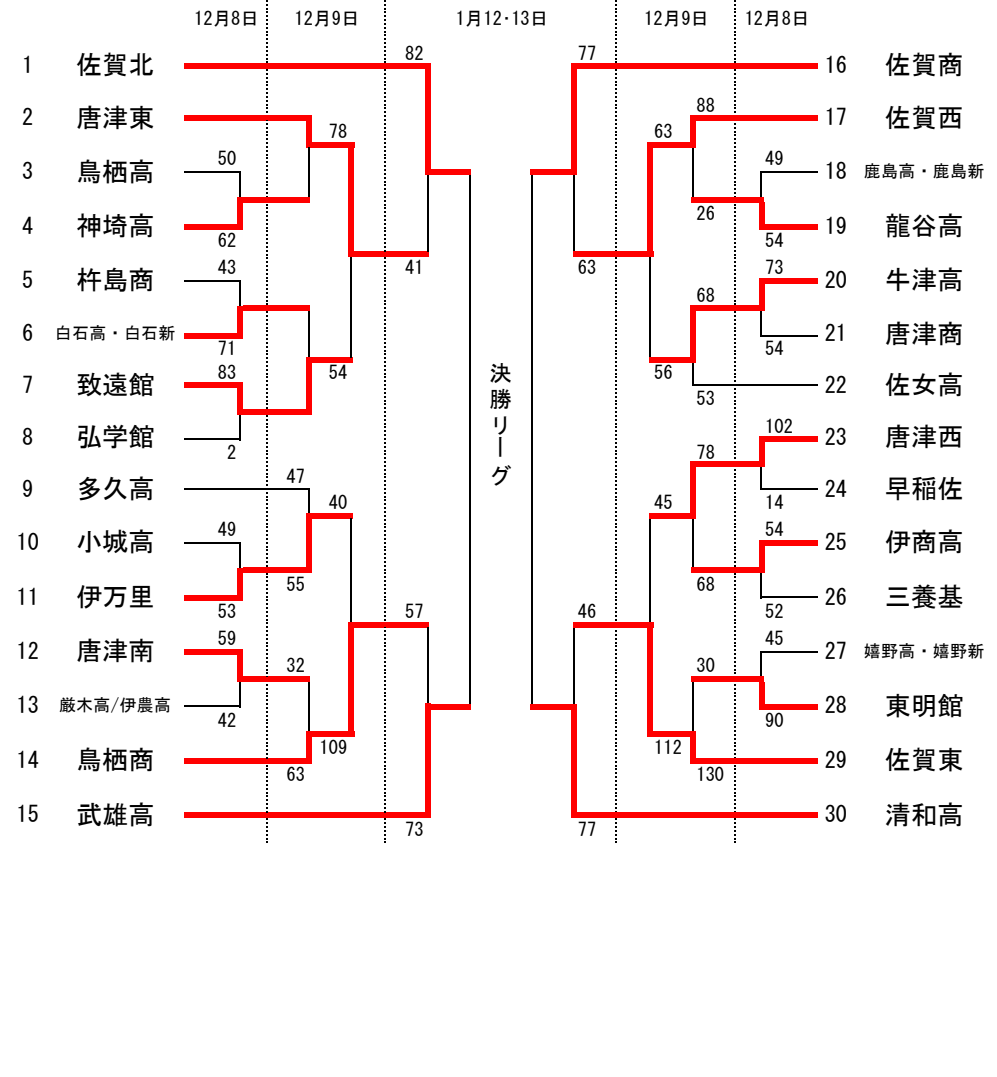
<p>【男子】</p> <p>優勝 佐賀県立佐賀北高等学校 2年連続18回目の優勝</p> <p>2位 佐賀県立佐賀東高等学校</p> <p>3位 佐賀県立唐津東高等学校</p> <p>3位 佐賀県立鳥栖工業高等学校</p>	<p>【女子】</p> <p>優勝 佐賀県立佐賀北高等学校 3年連続7回目の優勝</p> <p>2位 佐賀清和高等学校</p> <p>3位 佐賀県立佐賀商業高等学校</p> <p>3位 佐賀県立武雄高等学校</p>
--	---

第49回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会佐賀県大会

《男子》



《女子》

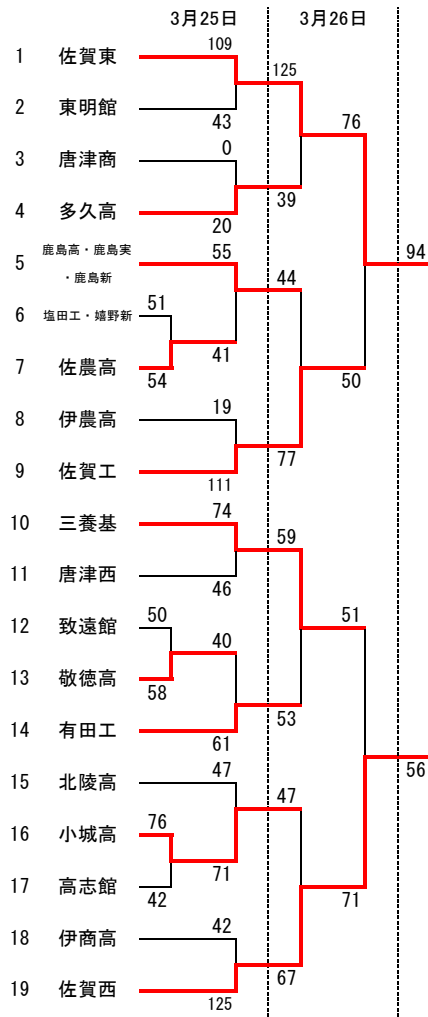


男子
 第1位 佐賀県立佐賀東高等学校 3勝0敗
 5年ぶり5回目
 第2位 佐賀県立佐賀北高等学校 2勝1敗
 第3位 佐賀県立鳥栖工業高等学校 1勝2敗
 第4位 佐賀県立佐賀西高等学校 0勝3敗

女子
 第1位 佐賀清和高等学校 3勝0敗
 2年連続10回目
 第2位 佐賀県立佐賀北高等学校 2勝1敗
 第3位 佐賀県立武雄高等学校 1勝2敗
 第4位 佐賀県立佐賀商業高等学校 0勝3敗

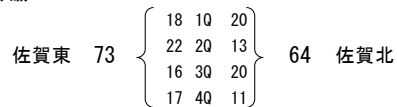
ベスト4のチームは3/22(金)～24日(日)の日程で福岡県にて開催される九州大会に出場する。

第50回佐賀県高等学校バスケットボール春季選手権大会

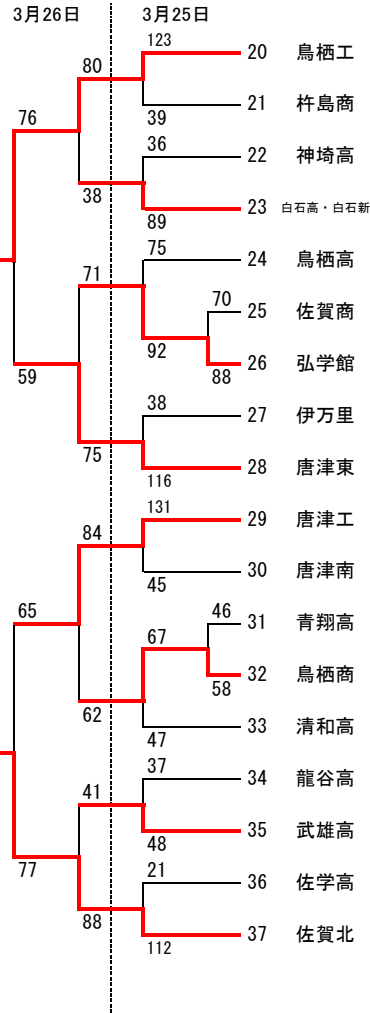


男子優勝
佐賀県立佐賀東高等学校
2年ぶり18回目

男子決勝



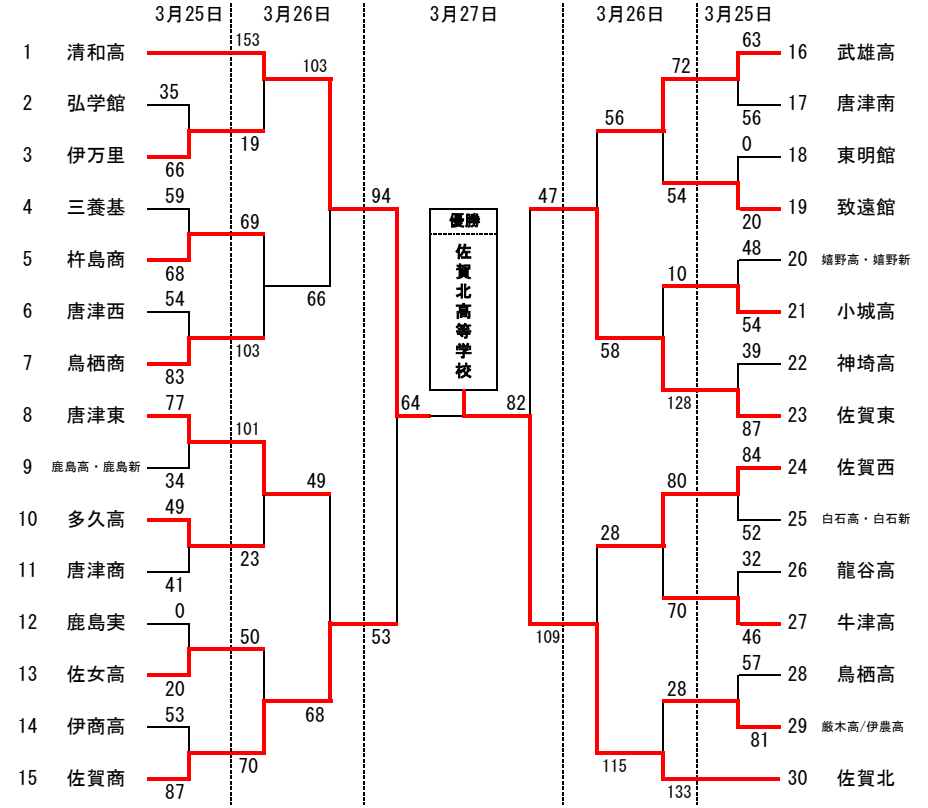
男子 3月26日 3月27日



男子
最優秀選手賞
佐賀東：渡瀬 友章

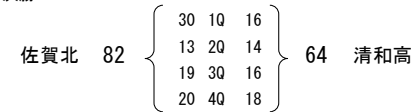
優秀選手賞
佐賀東：佐野 光汰
佐賀北：大城 英太郎
佐賀西：永尾 聡大
鳥栖工：轟 蒼空

女子 3月25日 3月26日 3月27日



女子優勝
佐賀県立佐賀北高等学校
3年ぶり11回目

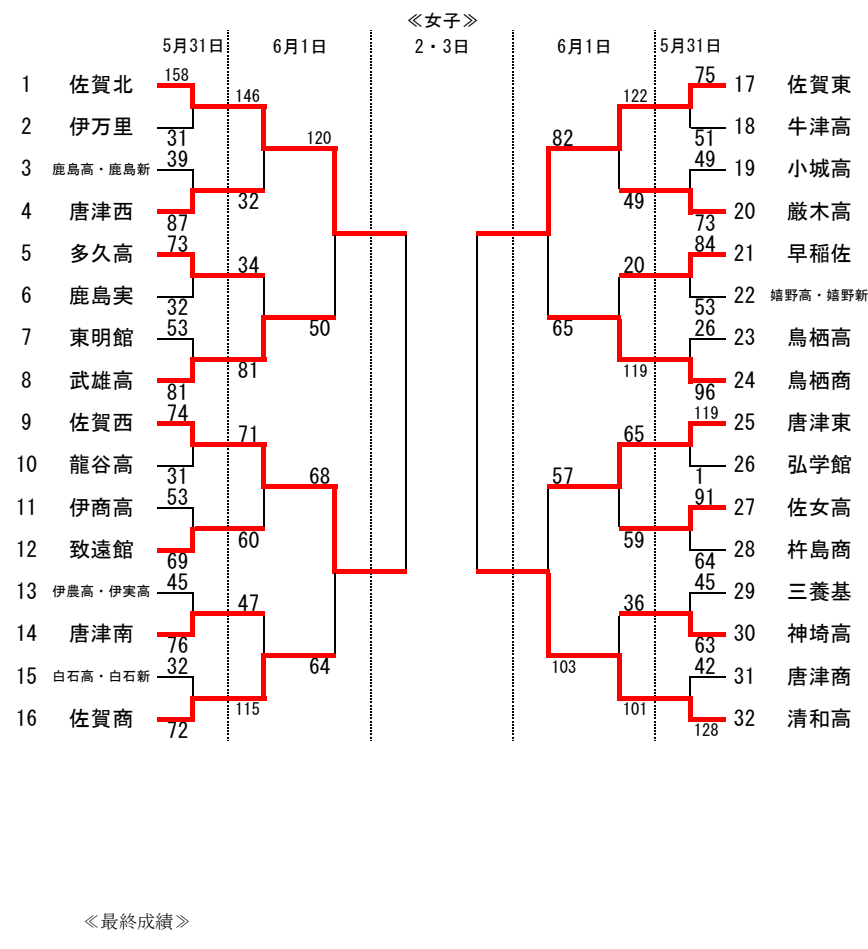
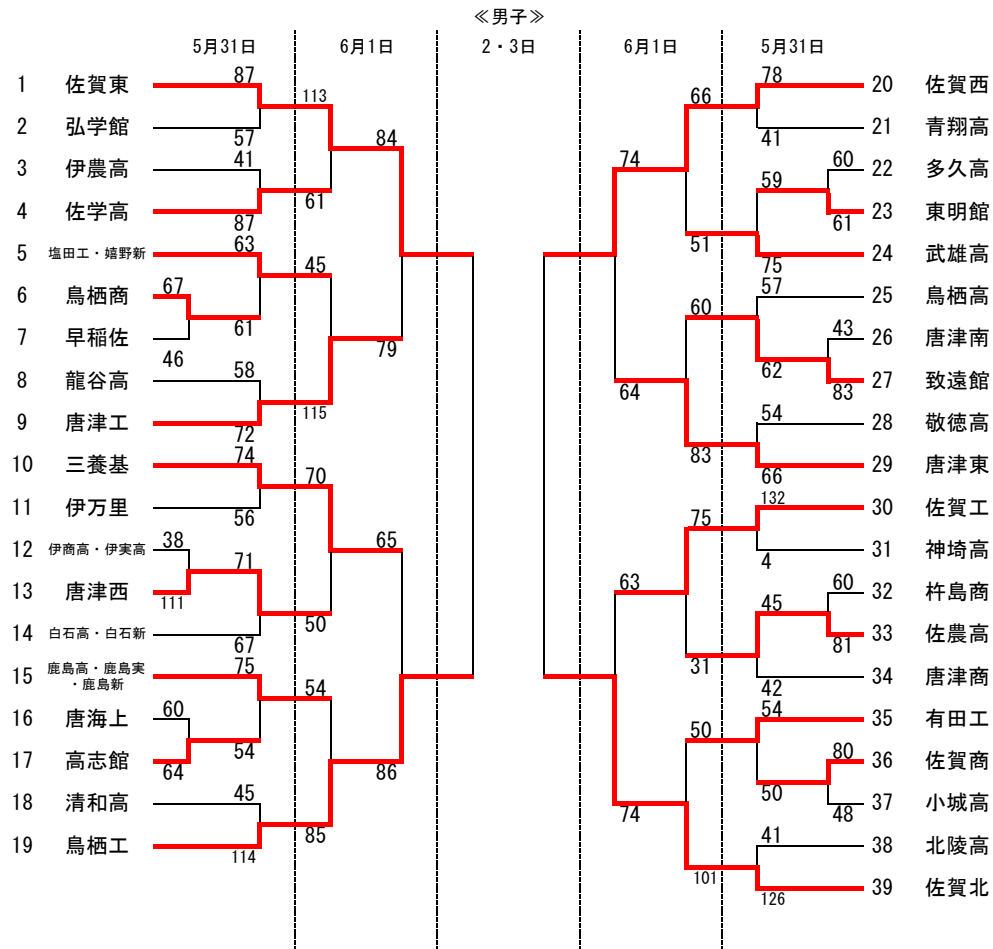
女子決勝



女子
最優秀選手賞
佐賀北：江原 光泉

優秀選手賞
佐賀北：西岡 希咲
清和高：渡邊 里佳
佐賀東：野中 咲希
佐賀商：福島 怜南

令和元年度 第57回佐賀県高等学校総合体育大会 バスケットボール競技



男子決勝リーグ (6/2)

佐賀東	76-50	鳥栖工
佐賀北	68-45	佐賀西
佐賀東	62-34	佐賀西
佐賀北	62-59	鳥栖工

男子決勝リーグ (6/3)

佐賀北	90-84	佐賀東
(OT)		
鳥栖工	58-49	佐賀西

女子決勝リーグ (6/2)

佐賀北	90-47	佐賀西
清和高	79-64	佐賀東
佐賀北	101-41	佐賀東
清和高	69-39	佐賀西

女子決勝リーグ (6/3)

佐賀北	70-67	清和高
佐賀東	70-57	佐賀西

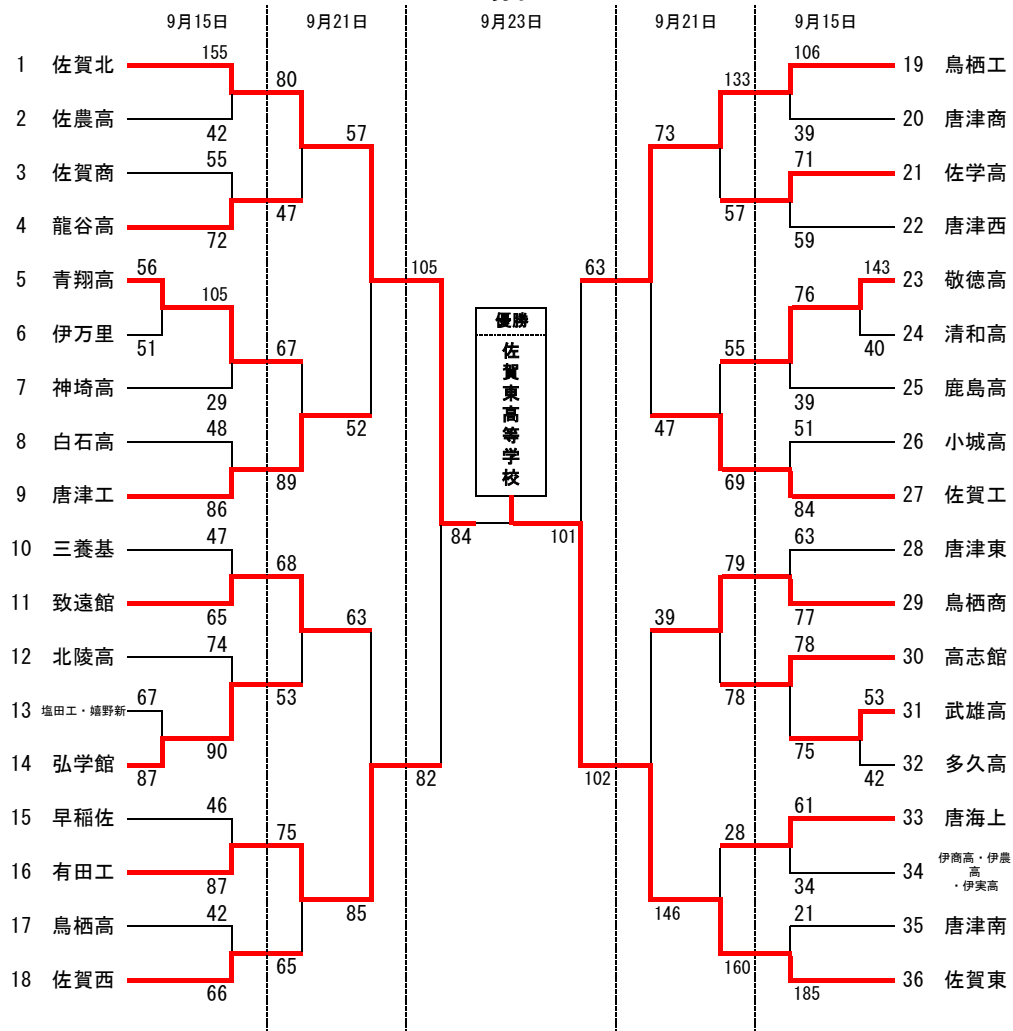
<最終成績>

- 【男子】
- 第1位 佐賀県立佐賀北高等学校 (4年連続22回目)
 - 第2位 佐賀県立佐賀東高等学校
 - 第3位 佐賀県立鳥栖工業高等学校
 - 第4位 佐賀県立佐賀西高等学校

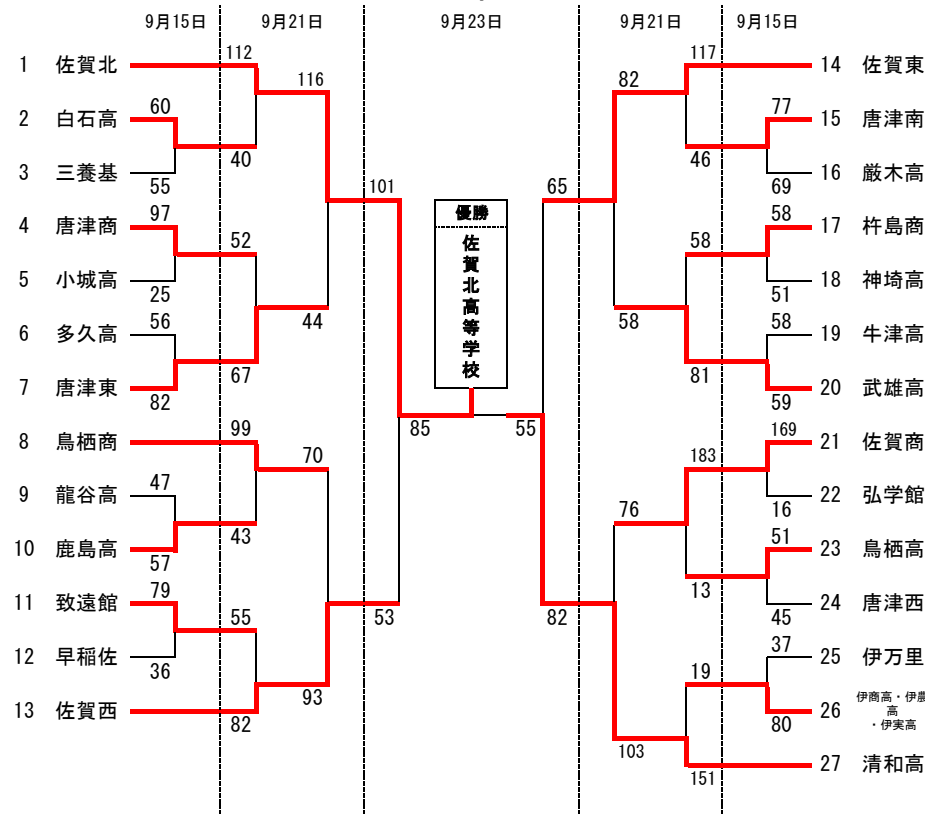
- 【女子】
- 第1位 佐賀県立佐賀北高等学校 (3年連続8回目)
 - 第2位 佐賀清和高等学校
 - 第3位 佐賀県立佐賀東高等学校
 - 第4位 佐賀県立佐賀西高等学校

第72回 全国高等学校バスケットボール選手権大会佐賀県大会 組合せ

《男子》



《女子》



【男子】		【女子】	
優勝	佐賀県立佐賀東高等学校 4年連続15回目の優勝	優勝	佐賀県立佐賀北高等学校 3年連続6回目の優勝
2位	佐賀県立佐賀北高等学校	2位	佐賀清和高等学校
3位	佐賀県立鳥栖工業高等学校	3位	佐賀県立佐賀西高等学校
3位	有田工業高等学校	3位	佐賀県立佐賀東高等学校